

V.G 概論だより

わがまち紹介 大阪市の中核のまち 大阪中之島

平成29年3月16日
今年百周年を迎える、重要文化財の大阪市中央公会堂の特別見学会(スベシヤルコース)に参加しました。公会堂スタッフ(中村さん等)によるわかりやすい説明をして頂きました。

昼食は中之島ソーシャリティートアウェイクでミシュランスターシェフ米村昌泰氏による創作料理をクラシカルな部屋で頂いた。



大阪市中央公会堂

昼食後、適塾(適々斎塾(国史跡・重要文化財))を訪問しました。

中之島は、大阪市北区にある、堂島川と土佐

堀川に挟まれた、東西約3km、面積約7千m²の細長い中洲です。中之島の開発は大坂の陣後、大坂屈指の豪商、淀屋常安によつて、四百年前の元和元年に始まりました。

淀川(現・旧淀川)本流の中洲であることに加えて、大阪湾から遡上する二大航路の安治川と木津川の分岐点でもある中之島には諸藩の蔵屋敷が集中し、全国各地の物資が集まる「天下の台所」大坂の中核を担った。

屋敷は払い下げられ、大坂の商業やビジネスの中心としての役割だけでなく、国の重要文化財の大阪府立中之島図書館や大阪市中央公会堂(中之島公会堂)等の文化施設や大阪帝国大学(現・大阪大学)を始めとする学校や病院が市民の寄付などで建設され、近代商都大阪においては情報と文化の発信地でもあった。

ただし、明治時代の払下げから大正時代初期に現在の大阪市役所、中之島図書館、中央公会堂、また過去には豊國神社や裁判所(現在の大阪高等裁判所の前身)、旧陸軍関係施設があった時代もあった。



宮殿のような中集会室

ネオルネッサンス様式の中央公会堂は大正7年11月に完成。竣工後、市民に公開したところ、日本一の公会堂を見ようと3日間で約10万人が訪れました。

平成14年、再生修復後、重要文化財に指定され、永久保存されることになった。

大阪府立中之島図書館
明治37年2月、住友の寄贈になる「大阪図書館」(当時の名称)が完成、開館しました。石造り三層、銅葺きのドームがそびえる重厚な建物で、建築を担当したのは、住友臨時建築部の少壮気鋭の建築家野口孫市(技師長)と日高胖(技師)。

住友家第15代住友吉左衛門友純(ともいと)は、江戸時代以来住友の事業が大坂を本拠に続けてこられた感謝のしるしとして、この図書館建物と図書購入資金を寄贈したのです。さらに、本館が手狭になつたため、大正11年左右両翼部分を増築寄贈し、ここに今に見る「府立中之島図書館」が完成しました。

この建物は明治の名建築として、昭和49年国の重要文化財の指定を受けました。



ミシュランスターシェフのランチを楽しみました!!

完成後約100年を経て、なお現役の図書館は、静かで便利な立地条件も手伝つて、研究者や本を愛する人たちに親しまれています。

適塾
適塾は昭和15年に大阪府の史跡、翌16年には国の史跡として指定され、昭和39年に重要文化財として指定された。昭和17年緒方家から国(大阪帝国大学)に建物が寄贈され、今日にいたっている。適塾は現存するわが国唯一の蘭学塾の遺構であり、江戸末期の大阪の船場町屋の遺構としても貴重なものであつて、昭和51年から実質5年を掛けて解体修理を行い、修復を機に広く一般に公開されています。

記写真・大岡成一

2017年4月行事予定 VG概論 定例総会

月 日: 平成29年4月20日(木曜日)
総会場所: 高槻市 協働プラザ会議室
総会時間: 10:30 ~ 11:30 親睦会:12:00から
その他: 1) 会員は全員出席して下さい。
2) 総会後会食親睦会を別会場で行います。
※ 詳細は別紙で連絡します。

2017年5月度行事予定

平安京の中心であつたまち: 京都市上京区
日: 平成29年5月18日(木)
合: 京都市営地下鉄「丸太町」駅北改札出口
先: 京都府庁旧本館、京都御苑日閑宮邸跡、拾翠亭
その他: 1) 一般参加の方は、会員に申し込み下さい。
2) 参加者は必ず名札を持参下さい。
※ 詳細は別途資料を参照下さい。